

放課後等デイサービス 夢門塾川崎京町 自己評価表

記入日: 2022 年 1 月 5 日
事業所名: 夢門塾川崎京町

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である		9		活動内容によっては難しい場面もあるが、工夫をしつつ行っている。
	②	職員の配置は適切である	3	6		もう少し人員が増えると、個々の業務も軽減できる。
	③	衛生面の管理が行き届いている	7	2		職員全員での対応が今後の課題。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	6	1	1	
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	7	1	1	保護者様からの意見をMTG時に共有し、職員みんなで業務改善に努めている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	9			公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	9			社内での研修に、積極的に参加をしている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	8		1	MTGなどで共有することができているが、継続して実行することに抜けが見られる。全員での周知方法が課題。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	9			担当分けを行い、職員全員で行っている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	8	1		毎月、職員で活動案を出し合って、話し合いで決めている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	8		1	長期休暇・休日においては、活動を午前・午後に分けて実施。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	8		1	活動内容によって、工夫を行っている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9			非常勤の方との打ち合わせが課題となっている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	9			子どもへの理解と目標としていることの周知が記録への手助けとなるが、様々な工夫が職員により必要となっている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	9			毎月MTG時に支援計画書を確認し、判断をおこなっている。
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	7	2			

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	2		行事・送迎時間に関する日程は行えている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	7	1	1	管理者が窓口となり、見学の受け入れやセンターの方とのやりとりを行っている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	6	2	1	繋がりが大切であり、積極的に見学等できることを行う。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8		1	センターでの研修に声をかけていただき、オンライン研修などに参加を行っている。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	8		1	送迎時に情報共有を行っている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	8	1		契約時に説明を行っている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	8	1		相談時には寄り添って、対応することができている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	6	1	1	現在はコロナの影響で未実施。イベントで親子参加の場合に保護者同士の連携を行っている。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	1		苦情の際には、迅速に対応し、再発防止に努める。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	8		1	毎月お便りを配布し活動内容がわかるようにしている。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	9			注意している。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	9			MTGなどで共有
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	5	2	2	現在はコロナの影響で未実施。
非常時などの対応	㉚	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	9			掲示や配布し周知を行っている。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	9			半年に一度避難訓練を実施。
	㉜	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8		1	研修などで確認を行っている。
	㉝	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	8	1		契約時に説明を行っている。
	㉞	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	7	2		契約時に配布し、確認を行っている。
	㉟	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	6	2	1	全体での報告周知を実施。